

令和3年度 乳牛アニマルウェルフェア認証審査 事前調査用紙

記入日： 年 月 日

牧場名： _____

牧場主名： _____

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄		
牧場全体についての質問項目					
1. 飼養頭数	現在の飼養頭数を記入 ※哺乳子牛は、乳用メス牛のみの頭数を記入 (F1・乳用オス牛は含まない)	搾乳牛	頭		
		乾乳牛	頭		
		育成牛（牧場内で飼養）	頭		
		育成牛（預託）	頭		
		哺乳子牛（乳用メスのみ）	頭		
		合計	頭		
2. 乳量	乳量を記入	1年間の個体平均乳量	kg/年		
		昨年度1年間の出荷乳量	t/年		
3. 草地面積	利用している草地面積を記入 ※借地も含む	放牧専用	ha		
		兼用	ha		
		採草専用	ha		
		その他：デントコーンなど	ha		
4. 搾乳時間	搾乳の開始時間（始）と終了時間（終）を記入	朝搾乳	始	時	分
			終	時	分
		昼搾乳	始	時	分
			終	時	分
		夕搾乳	始	時	分
			終	時	分

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄
A. 動物ベースについての質問項目			
1. 病傷事故頭数被害率 死傷事故頭数被害率	家畜共済の加入について、当てはまる方に○	加入している	
		加入していない	
→家畜共済に 「加入 <u>している</u> 」方へ	以下の①と②の共済データを審査当日に提出してください ※どちらも昨年度1年間（2020年4月2日～2021年4月1日）のデータをご用意ください データの見本をこの事前調査用紙と一緒にお送りしていますので、参考にしてください ①包括家畜共済引受台帳 ②家畜共済病傷事故記録 ※次は、 <u>質問2. 除籍牛平均月齢（4ページ）</u> へ	/	
→家畜共済に 「加入 <u>していない</u> 」方のみ	以下の③～⑦に回答		
③	昨年度1年間（2020年4月2日～2021年4月1日）に飼養していた搾乳牛、育成牛、哺乳子牛の延べ総頭数を記入	昨年度の延べ総頭数 （搾乳牛、育成牛、哺乳子牛）	頭
④	昨年度1年間（2020年4月2日～2021年4月1日）に飼養していた搾乳牛の延べ総頭数を記入	昨年度の延べ総頭数 （搾乳牛のみ）	頭

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄
→家畜共済に 「加入 <u>していない</u> 」方のみ (つづき)	続いて、⑤～⑦に回答	/	
⑤	<p>昨年度1年間(2020年4月2日～2021年4月1日)に、病気や事故で獣医の治療を受けた搾乳牛、育成牛、哺乳子牛の延べ頭数を記入</p> <p>※1頭の牛が同じ病気の治療を複数回受けた(一度の治療で治癒せず、再治療を受けた)場合、その治療頭数は<u>1頭</u>と数える しかし、1頭の牛が「蹄底潰瘍」と「乳房炎」の2つの治療を受けた場合、その治療頭数は<u>2頭</u>と数える</p>	搾乳牛	頭
		育成牛	頭
		哺乳子牛	頭
⑥	昨年度1年間(2020年4月2日～2021年4月1日)に、 第四胃変位 の治療を受けた 搾乳牛 の延べ頭数を記入	昨年度、第四胃変位の治療を受けた搾乳牛の頭数	頭
⑦	昨年度1年間(2020年4月2日～2021年4月1日)で 死亡廃用 になった搾乳牛、育成牛、哺乳子牛の頭数を記入	搾乳牛	頭
		育成牛	頭
		哺乳子牛	頭

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢		記入欄	
3. 皮膚病 (哺乳子牛、育成牛、 乾乳牛、搾乳牛)	現在、皮膚病の発症牛（治療後、完治していない牛も含む）はいま すか 「 <u>いる</u> 」場合は治療の有無について当てはまるものに○ 「 <u>いない</u> 」場合はその欄に○	いる		全頭治療あり	
		いない		一部治療あり	
				治療なし	
4. 蹄の状態（搾乳牛）	現在、蹄の治療中の搾乳牛が「 <u>いる</u> 」場合、その耳標番号を記入 「 <u>いない</u> 」場合はその欄に○	蹄治療中の搾乳牛の耳標番号			
		いない			
B. 施設ベースについての質問項目					
1. 人用踏み込み槽	人用の踏み込み消毒槽の設置について、当てはまる方に○	設置あり			
		設置なし			
2. 分娩房	牛が分娩する場所について、当てはまるものすべてに○ 「 <u>分娩房</u> 」とは、 <u>分娩が近い妊娠牛のみを収容する場所</u> とする 「 <u>分娩房ではない場所</u> 」の例 ・搾乳牛群と同じ飼養場所 ・乾乳牛専用の飼養場所 (乾乳前期の牛から分娩が近い牛までを一群で飼養)	すべて分娩房			
		すべて放牧地			
		放牧地か分娩房			
		放牧地か分娩房ではない場所			
		すべて分娩房ではない場所			
		その他			
3. 牛体ブラシ	搾乳牛の飼養場所に、牛体ブラシ（身繕い・擦り付けができる物、 放牧地の木や身繕いを目的とした人工物も含む）がありますか 「設置 <u>あり</u> 」の場合、その欄に○ 「設置 <u>なし</u> 」かつ、人による「ブラッシング <u>あり</u> 」の場合、 1週間のブラッシング回数を記入し、1週間にブラッシングする 頭数について、当てはまる方に○ 「設置 <u>なし</u> ・ブラッシング <u>なし</u> 」の場合はその欄に○	設置あり			
		設置なし	ブラッシングあり	1週間に	回
				1週間に	全頭
				一部	
ブラッシングなし					

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢		記入欄		
4. 搾乳牛の飼養形態	搾乳牛の飼養形態（牛舎の種類）について、当てはまるものすべてに○	つなぎ牛舎	スタンション			
			チェーン			
			その他			
		フリーストール牛舎				
		フリーバーン牛舎				
		その他：周年放牧など				
→「つなぎ牛舎」 <u>以外の</u> 方へ	次は、質問 5. <u>放牧</u> へ					
→「 <u>つなぎ牛舎</u> 」 <u>の方のみ</u>	カウトレーナー「設置あり」の場合は 3 つの質問それぞれについて、当てはまる方に○ 「設置なし」の場合はその欄に○	設置あり	今日、電源を	入れる		
				電牧電源とカウトレーナーの電源は	入れない	
				本体のアースは	別々にある	
					別々にない	
		設置なし		牛舎外に埋めている		
				牛舎外に埋めていない		

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄
5. 搾乳牛の 放牧とパドック	<p>下記の「放牧」と「パドック」の定義を読み、以下の①に回答</p> <p>「放牧」とは、牧草の生えている<u>草地</u>に牛を放すこと 冬季に<u>積雪のある放牧地に牛を放している場合も、放牧</u>とする</p> <p>「パドック」とは、 地面もしくはコンクリートで、<u>草の生えていない運動場</u>を指す</p>	/	
①	1年間の放牧地とパドックの利用ついて、当てはまるものに○	放牧している (パドックも利用) パドックのみ利用 放牧地もパドックも利用なし =1年中舎飼い	
→「放牧 <u>していない</u> 」方へ	次は、質問 1. <u>濃厚飼料給与量 (9 ページ)</u> へ	/	
→「放牧 <u>している</u> 」方のみ	以下の②～⑧に回答		
②	放牧開始月と終了月（上・中・下旬も）を記入（予定でも可） ただし、1年中放牧している場合はその欄に○	放牧開始 放牧終了 1年中放牧している	月 旬 月 旬
③	パドックについて、利用開始月と終了月（上・中・下旬も）を記入 ただし、パドックを1年中利用している場合やパドックの利用がない場合はその欄に○	パドック利用開始 パドック利用終了 1年中パドックを利用 パドックの利用なし	月 旬 月 旬

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢		記入欄	
→「放牧 <u>している</u> 」方のみ (つづき)		/			
④	記入日時点の放牧開始時間と終了時間を記入 ただし、昼夜放牧の場合はその欄に○	放牧開始	時 分	放牧終了	時 分
		昼夜放牧			
⑤	1日の放牧地およびパドックの利用可能時間数を夏季、冬季それぞれについて記入 ※夏季、冬季の中でも利用時間数が変化する場合、最小の利用時間数を記入	夏季の利用可能時間数		時間	
		冬季の利用可能時間数		時間	
⑥	牛は放牧地（すべての牧区）またはパドックに放されている間、常時、飲水・摂食が可能ですか、それぞれについて、当てはまる方に○	飲水	常時可能		
			常時可能でない		
		摂食	常時可能		
			常時可能でない		
⑦	放牧地（すべての牧区）またはパドックに全頭が入れるような日影（屋根付きの施設や木陰）がありますか、当てはまる方に○ ただし、日陰がなく、牛が牛舎へ自由に帰れるようにしている方は、その欄に○	全頭が入れる日影ある			
		全頭が入れる日影なし			
		全頭が入れる日影がないが、牛舎へ自由に出入りできる			
⑧	放牧地、パドックもしくは通路などに設置している牧柵の種類について、当てはまるものに○	すべて電気牧柵			
		すべて有刺鉄線			
		電気牧柵と有刺鉄線の併用			
		その他			

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄
C. 管理ベースについての質問項目			
1. 濃厚飼料給与量	<p>下記の説明を読み、以下の質問に回答</p> <p>ここでいう「濃厚飼料」とは、 一般的な配合飼料、穀類に加えて、<u>ビートパルプも含む</u></p> <p>搾乳牛、1日1頭あたりの平均濃厚飼料給与量を夏季、冬季それぞれについて、記入例を参考にして、下の表に記入</p>		

〈記入例〉※夏季に1日1頭あたり、平均して、配合飼料2kg、ビートパルプ2kg、単味コーン2kgの合計6kgの濃厚飼料を給与している場合

1日1頭あたりの濃厚飼料給与量（合計）		6kg/日/頭		
飼料名	配合	ビートパルプ	単味コーン	
1日1頭あたりの給与量（kg）	2	2	2	

〈夏季〉

1日1頭あたりの濃厚飼料給与量（合計）		kg/日/頭		
飼料名				
1日1頭あたりの給与量（kg）				

〈冬季〉

1日1頭あたりの濃厚飼料給与量（合計）		kg/日/頭		
飼料名				
1日1頭あたりの給与量（kg）				

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄
2. 哺乳子牛への初乳給与	以下の①～③に回答		
①	初乳給与は生後 6 時間以内に行いますか、当てはまる方に○	はい いいえ	
②	子牛が自力で吸入できない場合、哺乳用カテーテルなどを使用し、生後 24 時間以内に初乳を給与していますか、当てはまる方に○ ただし、これまでにそのような経験がない場合はその欄に○	はい いいえ これまでに一度も そのような経験がない	
③	初乳・全乳の給与期間（粉ミルクの給与に切り替えるまでの期間）を記入	初乳・全乳の給与期間	生後 日間
3. 哺乳子牛へのミルクの給与	使用している哺乳道具について、当てはまるものすべてに○	バケツ（乳首なし） 乳首付きバケツ 哺乳ボトル 哺乳ロボット 子牛を親牛につける その他	
4. 哺乳道具の洗浄	哺乳道具の洗い方について、以下の①～③に回答 ※すべての哺乳を、子牛を親牛につけて行っている方は、回答せず次の質問へ		
①	哺乳道具はブラシやスポンジなどを使い、汚れを落としていますか、当てはまる方に○	はい いいえ	
②	哺乳道具は洗剤などを使って殺菌していますか、当てはまる方に○	はい いいえ	
③	哺乳道具は洗った後、乾きやすいよう逆さにして、重ねずに保管していますか、当てはまる方に○	はい いいえ	

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢		記入欄	
5. 哺乳子牛への粗飼料給与	哺乳子牛へ粗飼料を給与し始める、時期（週齢）を記入 ただし、子牛を放牧している場合はその欄に○	粗飼料給与の開始時期		週齢	
		子牛を放牧している			
6. 哺乳子牛への給水	固形飼料（スターターなど）を給与している哺乳子牛に常時給水していますか、当てはまる方に○ ※ただし、哺乳子牛に固形飼料（スターターなど）を給与していない場合はその欄に○	はい			
		いいえ			
		固形飼料を給与していない			
7. 離乳時期	以下の①、②に回答				
①	離乳時期を記入	離乳時期		週齢	
②	離乳時点で、子牛が1日に採食できる固形飼料（スターターなど）の量を記入 ※ただし、哺乳子牛に固形飼料（スターターなど）を給与していない場合はその欄に○	離乳時の1日あたりの固形飼料摂取量		kg/日	
		固形飼料を給与していない			
8. 哺乳子牛の繫留	子牛をロープなどでつないで飼っていますか、当てはまる方に○	はい			
		いいえ			
9. 哺乳子牛の群飼	子牛を2頭以上の群れで飼い始める時期を記入	群飼開始時期		週齢	
10. 除角	除角する時期を記入 ただし、まったく除角をしない場合はその欄に○	除角する時期		週齢	
		除角しない			
11. 断尾	牧場内で断尾を行っていますか、当てはまる方に○ ※導入先での断尾は除く	断尾している			
		断尾していない			
12. 副乳頭	副乳頭を除去していますか 「除去する」場合は実施時期を記入し、麻酔の使用について当てはまる方に○ 「除去しない」場合はその欄に○	除去する	実施時期	日齢	
			麻酔の使用	あり	
		除去しない	なし		

質問項目	質問内容	記入内容・選択肢	記入欄
13. 削蹄回数（搾乳牛）	以下の①～③に回答		
①	1年間に実施する削蹄の合計回数を記入	1年間の削蹄回数	回/年
④	一度の削蹄で全頭を削蹄しますか、それとも、一部の牛（蹄が伸びている牛）のみ削蹄しますか、当てはまる方に○	一度に全頭削蹄する	
		一度に全頭削蹄しない	
③	最後に削蹄した日付を記入	最後に削蹄した日	年 月 日
14. 起立不能な牛（ダウンカウ）への対応	以下の①、②に回答		
①	起立できない牛を移動させるとき、牛体に傷がつかないような方法で、引きずらずに移動させていますか、当てはまる方に○	引きずらない	
		引きずることがある	
②	起立できない牛に対して、給餌や給水などの世話をしますか 当てはまる方に○	給餌、給水する	
		給餌、給水しないことがある	
15. 1人あたりの飼養頭数	1日あたりの平均従事者数を記入	従事者数	人/日
16. 取り扱い	牛を誘導するとき、スタンガンや電撃棒などの電気刺激を与える器具を使用していますか、当てはまる方に○	使用している	
		使用していない	
17. 死亡獣畜取扱場への搬入	食肉にならない牛（レンダリングなど）を農場から搬送する際、生きた状態でトラックに乗せず、獣医師によって安楽殺されていますか、当てはまる方に○ ただし、これまでにそのような経験がない（食肉にならない牛がいなかった）場合はその欄に○	安楽殺している	
		安楽殺していない	
		これまでに一度もそのような経験がない	

質問は以上です。ご記入いただき、ありがとうございました。

家畜共済に加入されている方、

①と②の、昨年度1年間（2020年4月2日～2021年4月1日）のデータをご用意ください。

データの見本（PDF ファイル）をこの事前調査用紙と一緒に送っていますので、参考にしてください。

①包括家畜共済引受台帳

②家畜共済病傷事故記録

乳検（牛群検定）に加入されている方、

最新月の牛群検定成績表をご用意ください。北海道の方は「北海道酪農検定検査協会」のものをご用意ください。

※なお、上記のデータはこの事前調査用紙と一緒に、審査当日に手渡していただくようお願いいたします。

質問など記入欄